

開聞岳 池田湖を一望

おさがり

尾下の棚田に行こう！

指宿市の池田湖に面した棚田で自然を感じてみませんか？

絶景のロケーションで写真映えも間違いなし！

カマを使った手作業での稲刈りや掛け干し体験，

その後は，かまどで炊いたご飯をみんなで食べます。

尾下の秋の棚田を満喫しましょう♪

体験後は SNS で思い出を投稿しよう！

参加者大募集！！定員：25名 雨天決行

参加費 無料！（ただし参加条件あり）

開催日

2025
10月 **11日**
(土)

申込〆切
10月2日
(木)

参加条件

- ・ 県内在住の方
- ・ 棚田セミナーの様子を
棚田・# 鹿児島を
つけて公開アカウント
で投稿できる方

体験メニュー

稲刈り・掛け干し
(雨天時：稲わら細工)
かまど炊飯（棚田新米）

※本イベントは，棚田地域等保全対策事業（鹿児島県農政部農村振興課）の助成金で行っております。

棚田・棚畑ってなんだろう？

山間の傾斜地や谷間などに作られた階段状の田んぼや畑を棚田・棚畑と言います。別名では千枚田や段々畑とも言われます。昔から農家の方々がお米や農作物をすることで美しい景観が保たれ、また、水を貯めることで下流の水害を防ぐなどの働きがあります。棚田や棚畑は農家だけではなく、わたしたちみんなの財産と言えるものなのです。

当日のスケジュール

※スケジュール、体験メニュー等は変更になる場合があります。

| | |
|--------|---|
| 鹿児島中央駅 | 8:15 西口（出会い杉前）集合 8:30 出発 |
| 尾下の棚田 | 10:10 ~ 稲刈り・掛け干し体験・かまど炊き体験、昼食 （雨天時：稲わら細工） 15:00 出発 |
| 鹿児島中央駅 | 16:30 到着・解散 |



位置図



参加対象

子どもは小学生以上とし、必ず保護者同伴とします。
大人のみでの参加も可能です。
(棚田では足元の悪い中を歩きます。体力に自信の無い方はご遠慮ください。)

参加条件

参加費 無料 ※参加される際は、Instagram「水土里ネット鹿児島 棚田」のフォローをお願いします。
※条件「#棚田・#鹿児島」をつけての公開アカウントでの投稿必須！！（当日投稿の確認をさせていただきます。）

持参する物

着替え・帽子・軍手・飲み物・雨具・飲み物 等（その他必要と思われる物は各自でご持参ください。）

注意事項

熱中症対策・雨具等は各自ご持参ください。
動きやすく（長袖・長ズボン）汚れても良い服装、運動靴（サンダル不可）でご参加ください。
※当日は県政広報番組の撮影が入ります。ご了承の上お申し込みください。
※荒天時やむを得ず中止の場合は、前日までに棚田 Instagram、メールにて連絡いたします。

お申し込み

必要事項を記入の上、FAX・メール・応募フォームから **10月2日（木）** までにお申し込みください。
右記 HP の開催案内ページをご参照下さい。
※応募多数の場合は、SNS フォロワー数が多い方を優先させていただきます。
参加決定者へ 10月7日（火） までに連絡いたします。



開催案内ページ

<http://kagoshima-tanada.com/>



応募フォーム

申し込みに関する問合せ先

水土里ネット鹿児島（鹿児島県土地改良事業団体連合会）
総務部地域支援課地域振興係 福増・龍寶（りゅうほう）
〒892-8543 鹿児島市名山町 10-22
TEL：099-223-6116 FAX：099-239-8399
Mail shinkou@asunoyume.net

主催者

鹿児島県農政部農村振興課
むらづくり推進係 河脇・木下
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL：099-286-3018
Mail nouson-mura@pref.kagoshima.lg.jp

参加申込書

申込期限：令和7年10月2日（木）必着

| 氏名 | 性別 | 年齢 | 住所 | 携帯番号 | 利用中のSNS |
|---------------|----|----|-----|---------|---------|
| | | | | メールアドレス | フォロワー数 |
| 代表者 (ふりがな) | | | 〒 - | | |
| (ふりがな) | | | 〒 - | | |
| (ふりがな) | | | 〒 - | | |
| (ふりがな) | | | 〒 - | | |

※ 保険等に参加するため、必ず全員の**全ての項目**を記入のをお願いします。（氏名はフルネーム）

※ 住所・連絡先については、個人情報保護条例に基づき、当事業に関することに限り使用すると共に適正に管理いたします。